

# 福島第一原子力発電所における 新型コロナウイルス対策について

2023年6月14日



東京電力ホールディングス株式会社

# 1. 新型コロナウイルス区分変更に伴う感染防止対策の見直しの概要

- 福島第一原子力発電所においては、東京電力HD(株)の方針に則り、2023年5月8日以降、感染症対策の各施策は原則廃止とするが、BCP（事業継続計画）の観点から、密集・密室場所でのマスク着用、通勤・構内バスの段階的な運用の見直し、当直員との接触回避等の職場内での感染拡大防止施策の一部については、当面継続
- 5月8日以降6月末日まで、社会動向や職場内の感染状況等を踏まえ、当直員を含めた全面的な施策の廃止を検討
- 引き続き、基本的な対策（体調不良時の医療機関受診、換気、3密回避、こまめな手洗い等）を一人ひとりが適切に実施し、安全最優先で廃炉作業に取り組んでいく

- ✓ 5月7日までの福島第一原子力発電所で働く社員及び協力企業作業員の新型コロナウイルス感染者は1,763名(社員283名、協力企業作業員1,475名、取引先企業従業員3名、派遣社員2名)
- ✓ これに伴う現場作業への大きな影響は生じていない。

## 2. 2023年5月8日以降の主な感染防止対策の見直し (1/2)

項目	2023年5月8日以降
➤ マスク着用	・ 継続
➤ 手洗い・手指消毒	・ 推奨
➤ 食堂	・ 黙食の継続
➤ 福島県内外への移動、他立地県（新潟県、青森県）への業務上の移動（出張）、異動者・福島県外からの新規入所者、福島県外からの来訪者につき、『新型コロナワクチン3回以上接種』又は『PCR検査等による陰性確認』	・ 廃止
➤ 出張・会議・会合（会食）	・ 制限なし
➤ 赤外線サーモグラフィによる体表温度検査	・ 廃止
➤ 通勤バス・構内バス	・ 増便及び当直専用バスの運行、マスク着用・会話自粛
➤ 時差勤務・在宅勤務	・ 働き方改革として継続(東京電力HD(株)社員)

## 2. 2023年5月8日以降の主な感染防止対策の見直し (2/2)



項目	2023年5月8日以降
<p>【当直体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 建屋内通路等での当直員以外の者との接触回避</li> <li>➤ 免震重要棟緊急対策室並びに5・6号機中央制御室入室時の対策</li> <li>➤ 運転員の執務環境関係</li> </ul> <p>【視察】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 廃止</li> <li>・ 着替え所は、当直員と当直員以外で分離（物理的対策済）</li> <li>・ 廃止</li> <li>・ 免震重要棟緊急対策室並びに5・6号機中央制御室入室時のマスク着用・アルコール消毒は、継続</li> <li>・ 廃止</li> <li>・ 免震重要棟緊急対策室内に入室する場合は、上記同様</li> <li>・ 発電所のルールに準じて受入れ</li> </ul>